

今回ニ限り之ヲ許可シ転乗船ノ有無ハ今後必スシモ常ニ耕地變更ノ理由トスルニ足ラザルコトヲ申聞ケ置候
右及報告候
敬具

(附屬書)

十一月二十日附森岡移民会社ヨリ齋藤領事宛書信

契約移民契約耕地變更願

大正九年十一月十三日カイヤオ港到着安洋丸便契約移民各契約耕地ニ配分入耕セシムベキノ処折悪シク転乗船ノ連絡ヲ欠キ候為メ数日間移民カイヤオニ滞在セシムルコトハ全部ノ逃亡ノ憂アルハ勿論移民各自ノ費用ヲ嵩ムルノ憂モ亦有之ベクト存候為メ別表ノ通りサンアグステン契約耕地ニ變更為致度候間御許可相成度此段及御願候也

大正九年十一月二十日

森岡移民株式会社秘露支店

業務代理人 奥村万之介 (印)

在里馬市

日本帝国領事 齋藤 和殿

(別表)

各耕地變更表

原耕地名	人員	變更耕地名	摘要
サンハシント	式拾壹名	サンアグステン	十一月十三日入耕
カサグランデ	拾名	同上	同
チクリン	拾參名	同上	同
ウマヤ	參名	同上	同
合計	四拾七名		

事項九 「ブラジル」移民関係雜纂

四六六 一月六日 渡辺長崎県知事ヨリ
田中通商局長宛

偽名渡伯者梅木実ニ関シ調査ノ結果報告ノ件

保第一二九二二号

(一月九日接受)

大正九年一月六日

長崎県知事 渡辺勝三郎 (印)

外務省通商局長 田中 都吉殿

偽名渡伯者ニ関スル件

長崎県西彼杵郡茂木村九六四番戸稻吉庶子

梅木 実

明治三十一年一月十日生

客月一日付通三合送第一五七三号御通牒ニ係ル右ノ者偽名

渡伯ノ件調査候処実父稻吉ハ已ニ死亡シ親屬トシテハ叔母タネアルモ本人ハ齡十一年ノ頃養育ヲ受ケツツアリシ祖父鹿之助ヲ無断家出実母タル姓不詳サイヲ便リ行キタル儘爾来音信ナク本籍地ニ於テハ本人ノ所在ヲサヘ知ル者ナク前頭実母サイハ熊本県天草郡地方ノ産トノミニテ目下ノ所

九 「ブラジル」移民関係雜纂 四六六 四六七

在判明セサル実況ニ有之候条被偽名者ノ本籍地タル熊本県へ照会ノ結果中山忠兵衛ナル者及被偽名者中山光雄ニ就キ取調べタルニ本人ト光雄ノ実兄新平ト共謀ノ上偽名渡伯シタルモノト被認旨回報ニ接シタル次第ニ有之本人カ偽名渡伯ノ事実判明致候モ其ノ他ノ事項管下ニ於テ判明不致候条此段及回報候也

註 客月一日付通三送第一五七三号ハ日本外交文書大正八年第一冊第四〇八文書

四六七 二月四日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

身代リ渡伯者久場良山ニ関スル件

保外親第七五九ノ一号 (二月十六日接受)

大正九年二月四日

沖繩県知事 川越 壮介 (印)

外務省通商局長 田中 都吉殿

身代リ渡伯者ニ関スル件

沖繩県中頭郡越來村字安慶田一〇五番地

五八一

久場 良山

右者同県同郡同村字仲宗根六五番地久場良英ノ身代リトナリ渡伯セル趣客年十一月二十日通三送第一〇八三七号ヲ以テ通牒相成候ニ付調査スルニ最初良英実兄久場良山ヲ家長トシ其妻カメ及良英ノ三名ニテ一家族ヲ構成シ伯刺西爾渡航ヲ企テタルモ良英ハ渡航ノ意志ナカリシ為メ家長良山及身替渡航者良山等共謀シテ良英ノ名義ヲ以テ渡航許可並旅券ノ下付ヲ受ケ偽名者良山ハ之ヲ使用シ良英ト詐称シテ前記家長良山夫婦ト共ニ渡伯シタルモノニ有之右等司法処分ニ関シテハ目下手続中ニ候
右及回答候也

追テ御送付ニ係ル旅券並戸籍謄本ハ事件終了次第返付致スヘク候

四六八 二月二十八日 内田外務大臣ヨリ
在リベロンブレイト多羅間分館主任宛

偽名渡伯者梅木実二関シ取調ノ結果回報ノ件

通三送第四号

本件ニ関シ大正八年九月二十四日付通公第三八号ヲ以テ申

航許可並ニ旅券ノ下付ヲ受ケ武盛ハ之ヲ使用シ明松ト偽称シテ渡航シタルモノニ有之右等司法処分ニ関シテハ目下手続中ニ候
右及回答候也

追テ御送付ニ係ル戸籍謄本並旅券ハ事件終了次第返付致スヘク候

註 通三送第一〇二五〇号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三九九文書

四七〇 三月九日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

身代リ渡伯移民島袋太郎ニ関スル件

保外親第七八七ノ二号 (三月十七日接受)

大正九年三月九日

沖繩県知事 川越 壮介 (印)

外務省通商局長 田中 都吉殿

身代リ移民ノ件

沖繩県国頭郡久志村字慶佐次六二九番地

比嘉 鎌吉

客年十二月十六日付通三送第一一七四一号ヲ以テ右者森岡

九 「ブラジル」移民関係雑纂 四七〇 四七一

越ノ次第了承右ハ長崎、熊本両県知事へ移牒シ取調中ノ処今般右両知事ヨリ別紙写ノ通り回報越候条委細右ニテ御了悉相成度此段回報申進候也

註1 通公第三八号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三九〇文書
2 別紙ハ前掲長崎県知事来信保第一二九二二号及熊本県知事来信保第一五七八号(日本外交文書大正八年第一冊第四一五文書)ノ写ナリ

四六九 三月四日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

偽名渡伯移民大城武盛ニ関スル件

保外親第七一号

(三月十一日接受)

大正九年三月四日

沖繩県知事 川越 壮介 (印)

外務省通商局長 田中 都吉殿

偽名渡伯移民ニ関スル件

沖繩県国頭郡名護村字名護四三九七番地

大城 武盛

右者同県同郡同村同字三六五八番地儀保明松ノ名義ヲ騙リ渡伯セル趣客年十一月一日付通三送第一〇二五〇号ヲ以テ通牒相成候ニ付調査候御表示ノ通り儀保明松名義ニテ渡

移民株式会社取扱移民同字六二五番地比嘉山戸ノ家族トシテ大正七年四月伯刺西爾渡航ノ許可ヲ得タルモ其実同人ハ渡航セス同字一一七番地島袋太郎ナル者其ノ身代リトシテ渡伯セル趣通牒相成候御調査スルニ御来示ノ通り比嘉鎌吉名義ヲ以テ渡航許可並旅券ノ下付ヲ受ケ島袋太郎ハ之ヲ使用シ鎌吉ト詐称シテ渡航シタルモノニ有之右等司法処分ニ関シテハ目下手続中ニ候
右及回答候也

追テ御送付ニ係ル旅券並渡航許可証ハ事件終了次第返付致スヘク候

註 通三送第一一七四一号ハ日本外交文書大正八年第一冊第四一〇文書

四七一 三月十五日 内田外務大臣ヨリ
在サンパウロ野田総領事代理宛

偽名渡伯者大城武盛ニ関シ回報ノ件

通三送第一七号

本件ニ関シ去ル大正八年八月二日付公第一一一号ヲ以テ申越ノ趣了承右ハ当時沖繩県知事ニ移牒シ取調中ノ処今般別紙写ノ通り回報越候条一先此段及回報候也

五八三

註1 公第一一〇号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三七二文書
2 別紙ハ前出沖繩県来信第七一七号(四六九文書)ノ写ナリ

四七二 三月二十二日 内田外務大臣ヨリ
在サンパウロ野田総領事代理宛

身代り渡伯移民島袋太郎ニ関スル件

通三送第二二二号

本件ニ関シ大正八年十月八日付公第一七二号ヲ以テ申越ノ
次第ハ当時沖繩県知事ニ移牒致置候処事実取調ノ結果同県
知事ヨリ目下司法処分手続中ナル趣今般別紙写ノ通り回報
有之候条不取敢此段申進候也

註1 公第一七一号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三九七文書

2 別紙ハ前出沖繩県来信第七八七ノ二号(四七〇文書)ノ写
ナリ

四七三 三月二十五日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

身代り渡伯ノ金城ウシニ付検事局ニ事件送致

セル旨回答ノ件

保外親第七五八号 (四月二日接受)

大正九年三月二十五日

沖繩県中頭郡読谷山村字喜名一〇七三番地

山田 親義

同県同郡同村同字一〇九〇番地

戸主盛有妻 我如古 ウト
同人長男 我如古 盛栄

ノ三名カ伯刺西爾渡航ノ希望ヲ有シ居リタルモ各自ニ家族
ヲ構成シテ渡航センニハ残留家族ノ扶養及渡航費等ノ調達
上ニモ都合悪シク其意ヲ果サザリシニ偶々此ノ事情相互知
ル処トナリ遂ニ偽家族構成ヲ企テ我如古ウトハ夫盛有ト相
談ノ上山田親義ノ妻山田ウト、我如古盛栄ハ山田親義ノ弟
山田親治ト詐称シ移民取扱人森岡移民株式合資会社取扱契
約移民トシテ大正六年十月外国渡航許可並旅券ノ下付ヲ受
ケ渡伯シタルモノニシテ本人等司法処分ニ関シテハ目下手
続中ニ有之候条此段及回答候也

追テ別紙戸籍謄本一通及返付候

註 通三送第一一八二三号ハ日本外交文書大正八年第一冊第四一

二文書

外務省通商局長 田中 都吉殿 沖繩県知事 川越 壮介(印)

客年十一月二十日付通三送第一〇八三六号ヲ以テ県下中頭
郡浦添村字伊祖九百八十七番地親富祖松同人妻金城ウシノ
身代り渡航ニ関シ御通牒相成候処調査スルニ御来示ノ通り
偽名渡航セシ事実有之候ニ付文書偽造並同行使及外国旅券
規則違反トシテ検事局へ事件送致候条此段及回答候也

註 通三送第一〇八三六号ハ日本外交文書大正八年第一冊第四〇
三文書

四七四 三月三十日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

身代り渡伯ノ我如古ウト及我如古盛栄ノ司法

処分手続中ノ旨回答ノ件

保外親第一六〇一号 (四月十二日接受)

大正九年三月三十日

沖繩県知事 川越 壮介(印)
外務省通商局長 田中 都吉殿

客年十二月十八日付通三送第一一八二三号ヲ以テ身代り渡
伯移民ニ関シ通牒相成候ニ付調査候也

四七五 四月十六日 内田外務大臣ヨリ
在サンパウロ野田総領事代理宛

身代り渡伯移民金城ウシニ関シ回報ノ件

通三送第三〇号

身代り渡伯者金城ウシニ関スル件
本件ニ関シ客年九月八日付公第一四二二号ヲ以テ申越相成候
次第ハ当時沖繩県ニ移牒致置候処今般別紙ノ通り回報有之
候条右ニ御承知相成度此段申進候也

註1 公第一四二二号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三八二文書
2 別紙ハ前出沖繩県知事来信保外親第七五八号(四七三文書)
ノ写ナリ

四七六 四月二十一日 内田外務大臣ヨリ
在サンパウロ野田総領事代理宛

身代り渡伯移民我如古ウト及我如古盛栄ノ司

法処分手続中ノ旨回報ノ件

通三送第三二二号

本件ニ関シ大正八年十月四日付公第一六七号ヲ以テ申越ノ
趣了承右ハ沖繩県知事ニ移牒致置候処取調ノ結果事実判明
シタルニ付関係者ニ対シ目下司法処分ノ手続中ナル趣今般
別紙写ノ通り回報ニ接シ候条委細右ニテ御承知相成度糞ニ

御送付ニ係ル戸籍謄本相添此段申進候也

- 註1 公第一六七号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三九五文書
- 2 別紙ハ前出沖繩県知事来信保外親第二二六ノ一号(四七四文書)ノ写ナリ

四七七 七月一日 川越沖繩県知事ヨリ
田中通商局長宛

偽名渡伯ノ安里カナニ付事件ヲ検事局ヘ送致

セル旨回答ノ件

保外親第七八六ノ二号

大正九年七月一日

沖繩県知事 川越 壯介(印)

外務省通商局長 田中 都吉殿

安里カナ偽名渡伯ニ関スル件

客年十一月二十九日付通三送第一二二九二号ヲ以テ偽名渡
航移民ニ関シ通牒相成候処調査スルニ家長比嘉松牛妻「カ
マ」ノ名義ヲ以テ「安里カナ」ヲ同伴渡伯セシト事実相

違無之因テ事件ハ検事局ヘ送致候条此段及回答候也

- 註 通三送第一二二九二号ハ日本外交文書大正八年第一冊第四〇六文書

四七八 七月十六日 内田外務大臣ヨリ
在リベロンプレート多羅間分館主任宛

偽名渡伯ノ安里カナノ事件ハ検事局ニ送致セ

ラレタル旨回報ノ件

通三送第一二二号

安里カナ偽名渡伯ニ関スル件

本件ニ関シ大正八年九月二十二日付通公第三七号ヲ以テ申
越ノ次第了承右ハ当時沖繩県知事ニ移牒シ事実取調中ノ処
今般別紙写ノ通り回報有之候条委細右ニテ御了知相成度此
段申進候也

- 註1 通公第三七号ハ日本外交文書大正八年第一冊第三八八文書
- 2 別紙ハ前掲沖繩県知事来信保外親第七八六ノ二号ノ写ナリ

日本外交文書 大正九年 第一冊上卷 終

日本外交文書
大正九年第一冊上卷
(大正期第二十三冊ノ一)
不許複製

Documents on
Japanese Foreign Policy
1920 Volume I
Part 1

昭和四十六年十二月十日 印刷
昭和四十六年十二月二十日 発行

外務省 編纂
外務省 発行

東京都中央区湊二二一四
印刷所 株式会社 第一印刷所